



のセンター講座は盛りだくさん!!

あさかわマルシェ

「楽しく学ぶ かわいいコースター作り」

こちらの講座は電話で申し込みが可能です

センタークラブのローズキルトさんからコースター作りを学びます!!

【日時】7月22日(月) 10時~12時

【場所】浅川市民センター 調理室

【定員】10名

【参加費】¥300 (2枚分)

【持ってくるもの】裁縫道具



夏休み子どもチャレンジ講座

読書感想文なんてこわくない!!①②

こちらの詳細は学校から配布されるチラシをご覧ください

【日時】7月23日(火)・8月6日(火)

10時~12時

【場所】浅川市民センター 第3会議室

【対象】小学1・2・3年生

【定員】10名



アートの世界を知ろう

こちらの詳細は学校から配布されるチラシをご覧ください

【日時】7月27日(土) 13時~15時

【場所】浅川市民センター 調理室

【定員】10名

【参加費】500円



お問い合わせ・申し込みは

浅川市民センターまで ☎601-3981

おはなしの世界へ!

楽しい発見をしよう!

ひまわり文庫があたりになりました

5月29日に浅川市民センターのひまわり文庫が新しくなりました。1回4冊貸出期間は2週間です。浅川市民センターの本は八幡図書館からやってきて数ヶ月に1度入れ替えが行われています。文庫本が読みたい・〇〇の本が読みたいなどなど、リクエストも可能です!お気軽に職員にお声がけください。お近くの方はぜひお越しください。お待ちしております!!

令和6年度 子育てサポーター養成講座

「子育てサポーター」とは、「地域で子育てを支える人材」として、お近くの市民センターで活動する子育て支援ボランティアです。全5回の講座のうち4回以上出席された方は「子育てサポーター」として登録できます。ぜひ、ご参加ください。

【日時】9/6(金)、9/13(金)、9/20(金)、9/27(金)、10/4(金)

10:00~12:00

【会場】筒井市民センター(八幡西区山寺町6-30)

【内容】八幡西区の子育ての現状、子どもの発達段階と接し方、子どもの発達とメディアの影響、もしものときの救命措置、子育てサポーターの実践事例 等

【受講料】無料

【受付期間】7/3(水)~7/31(水)

【申込・問合せ】筒井市民センター

【電話】093-641-3407

【Fax】093-644-3687

【主催】八幡西区役所コミュニティ支援課生涯学習係



フリースペースひまわりにあそびにきませんか?

6月のフリースペースひまわりは「おさがり交換会」を開催。着なくなった服や小物がたくさん集まり、みなさん楽しそうにお話をしながら選んでいました。第3金曜日はお話の会めぐちゃんによる絵本の読み聞かせもあり、お人形のめぐちゃんと一緒に母さんのお膝のうえでジャンプをしたり転がったりして遊びました。最後はお母さんからグーと抱きしめてもらって、みんなとっても嬉しそうでした!次回7月5日(金)はプールあそびを開催します。

是非遊びにきてください



予約は不要です。当日誰でもご参加いただけます!!



☆お花の植え替えを行いました☆

6月14日に3名の浅川フラワーメイトさんが花壇の植え替えをしてくださいました。今回はポチュラカやサルビアなど5種類の花が入り、暑い夏に向けて強く根を張っているところです。「いつも元気」が花言葉のポチュラカ。『いつも笑顔で元気に!』を目標とする浅川市民センターにぴったりのお花です。また、地域の方からいただいたひまわりも見ごろを迎えています。センターに立ちよった際は、是非足を止めて見てください☆



の行事予定

センター講座

4日(木) 家庭教育講座「給食試食会」

17日(水) あさがく:国語「松本清張の人と作品」

22日(月) あさかわマルシェ「楽しく学ぶコースター作り」

23日(火) 夏休み子どもチャレンジ講座

「読書感想文なんてこわくない①」

27日(土) 夏休み子どもチャレンジ講座

「アートの世界を知ろう」

その他

4日(木) ふれあい昼食会

5日(金) フリースペースひまわり

19日(金) フリースペースひまわり・ほのぼのルーム

25日(木) 健康料理教室・浅川レコードサロン

センター休館日

7日・14日・15日・21日・28日

仲間を募集しています!

【きもの・装いとマナーの会】

着付け・マナー 第2・4月曜日

13:00~15:00 第2和室

きもの装いときもの文化を学んでいます。この国に昔から伝えられている生活の心を装いとマナーの形に表現しています。一緒に学びませんか?見学もお待ちしております。

センター講座レポート(あさかわキッズ×2・あさがく)

5月25日(土) あさかわキッズ
「プラバンで名札をつくろう」
講師: 浅川市民センター職員

年間登録制の子ども講座「あさかわキッズ」がスタートしました。元気いっぱいの子どもたち20人が、全8回の講座にチャレンジします。第1回目はプラバンで名札をつくりました。4班に分かれて行われたオリジナル名札づくり。「隣の班が持っているあの色が使いたい」唯一無二の名札を作るため、自分の班にはない色を隣の班に貸りにいき、「その色貸して」「いいよ」話したことのない他学年の子ともコミュニケーションがとれていました。トースターの中でプラスチックの板が形を変えながら縮む様子を不思議そうに見つめる子どもたち。「プラスチックの板がチュルチュルとちぢむのがおもしろかった」「プラスチックの板を焼くだけでこんなに硬くなるなんて不思議」と、とても楽しそうでした。次回からは、今回作ったカラフルな名札をつけて1年間みんなで頑張ります!



6月19日(水) あさがく
歴史「日峯神社を中心としたまちづくり」
講師: 波多野 総嗣 氏

私たちに最も身近な神社・日峯神社(のはいらない)。その由緒と歴史について、波多野宮司さんに来館して頂き、詳しくお話を聞く機会を得ました。初めて聞くお話も多く、改めて日峯山(実は火山)・日峯神社を見つめ直す良い機会になりました。また、神社を中心としたまちづくりでは、荒れていた神社を復興してきた話や神事(お祭り)の復活・お神輿の会や浦安舞の話もあり、地域の方々と一緒になってまちづくりをしようという宮司さんの思いが伝わってきました。受講から生の質問・意見も多く、「どんどんきれいになっていく神社。その歴史や意味、思いが聞けて良かった」「日峯神社を今以上に応援したくなりました」等地域の皆さんの日峯神社を大切に思う気持ちがあふれるメッセージがたくさん届きました。



6月22日(土) あさかわキッズ
「お仕事を知ろう!」
講師: 八幡西消防署 尾上 晋太郎 氏

浅川市民センターにははしご車がやってきた!

あさかわキッズ第2回目は消防のお仕事について学びました。雨がだんだんひどくなってきたため、残念ながらはしご車に乗ることはできませんでしたが、目の前で見たはしご車は、とても迫力がありました! 多目的ホールでは「本結び」や「巻き結び」といわれるロープの結び方を体験。本結びは上手くてきたけど、巻き結びは少し難しかったようで所々で「むずかしい〜!」という声が上がっていました。またダンボールの非常用トイレをみんなで組み立ててテントに設置しました。座ってみると「意外にしっかりしている!」「かたい!」などの感想があり、お相撲さんが座ってもこわれない500kgまで耐久可能なトイレにみんな興味津々でした♪



浅川 まち協だより

No.207
発行責任者
浅川まちづくり協議会
会長 舟木ヤス子

あさかわなかよし菜園 活動日記

6月1日(土) 9:00 活動

参加者: 41人(子ども23人・保護者12人・世話人6人)

朝からお天気に恵まれ、たくさんの子どもたちが参加。作業はさつま芋苗(なるときんととき30本・紅あずま30本)の植え付けです。世話人から丁寧に指導を受け植え付けました。収穫は10月下旬から11月上旬の予定です。秋の収穫が待ち遠しいさつま芋苗の植え付けでした。



草刈りに汗を流しました

6月8日(土) とても蒸し暑い中、環境美化部会(部長: 安部俊一) 部員7人により浅川つつじ園の、草刈り、つつじの剪定作業を行いました。つつじ園は、雑草が生い茂って作業はたいへんでしたが、草刈りをした後のさっぱり感が気持ちよく、疲れも吹っ飛びました。浅川つつじ園の前を通られるとき、草刈り後のきれいになったつつじ園をご覧になってください。来年もきっと美しいつつじの花が咲きほこり通行人を楽しませてくれることでしょう。

環境部会の皆さん暑い中、お疲れさまでした。



危険! 注意! アライグマ出没

アライグマ目撃に関する情報



ここ最近、浅川校区内でアライグマが複数目撃されており被害の拡大が予想されるので、今後の対応を検討する前に情報の共有を図っておきたい。

1. 目撃した情報がある地域と内容

(1) 浅川本村

村田隆弘宅: 3月頃から天井裏で動物が動き回る音が頻発した。

4月に動物の出入り口を特定。アライグマであることを特定。

5月北九州市へ「鳥獣捕獲等許可証」を申請後受領。同時にわな借用。

5月20日午後捕獲開始、21日朝捕獲されていることを確認、市へ処分を要請。捕獲地にてアライグマ(オス、6.8kg)処分実施。

5月22日メス1匹+子2匹が残っていることを確認。

M.T宅: 育てているメダカが小動物に襲われた痕跡がある。アライグマの疑いあり。

M.H宅: 5月天井裏で動物が動き回る音、鳴き声がするので業者に対応を依頼。

天井裏を調査、清掃を行ったが形跡のみを確認。その後、騒音は無くなった。

M.T宅: アライグマの親子が目撃された。住み着いているらしい。村田隆弘の状況を話し、5月6日に「鳥獣捕獲等許可証」の申請書類のコピーを渡した。その後の状況は不明。

(2) 浅川日の峯: 5月初め道端でアライグマを見かけ、その後住居敷地内へ侵入するところを目撃した住人が市民センターへ対応の相談に来ていた。市が排除のために動くことはないで個人で動くしかないが、地域の問題なので自治会長への相談を提案した。

(3) ミツ頭: 5月14日にミツ頭の住人からアライグマの目撃情報を確認。

(4) 浅川エメラルド: 5月21日浅川エメラルドの住人からアライグマの目撃情報を確認。

2. 今後について

今後、アライグマの目撃や被害が増えることが予想されるため、区会員へのサポートが必要になるでしょう。アライグマの駆除は個人で対応するか、専門業者に依頼することが考えられます。そのためには、アライグマの居住場所や出没箇所を特定することが重要です。

ただし、アライグマは凶暴な性格を持つため、無闇に近づかないよう注意が必要です。